

ビハラー通信

VOL. 28

【発行日】2012年11月7日

【発行者】社会福祉法人至心会

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路5-11-17

電話：06-6370-5501 FAX：06-6370-5503

e-Mail：vihara-awaji@occn.zaq.ne.jp

H P：<http://www.occn.zaq.ne.jp/vihara-sisinkai/> <準備中>



パン喰いならぬ菓子喰い競争(左上)

白熱する玉入れ合戦(上)

『南中ソーラン』(左)

11月3日
ビハラー大運動会

11月3日の土曜日に恒例となりました運動会を開催させて頂きました。

当日は天候もよく、室内で行われてはいますが、大変有意義なものになりました。準備している段階では、うまくいくだろうか・盛り上がるだろうか？など不安ばかりが頭をよぎりましたが、多くの御家族様とボランティアの方の御協力もあり当日は大盛況のうちに無事終了してよかったと思います。

運動会終了後に利用者の方から「よかったよ・たのしかったよ」というお言葉を頂いた時は、前日までの準備の疲れが吹き飛びました。

毎年の事ですが、一番悩むのが職員の出し物です。今年は『南中ソーラン』に取り組みました。

『南中ソーラン』は北海道の稚内南中学校で(通称；南中)で生まれた踊りです。ドラマの『金八先生』にも使用されたので御存知の方もいらっしゃるかと思います。もう一つの出しものとしてAKB48のダンスを披露しました。女性職員が一生懸命練習して可愛らしいダンスに仕上がったと思います。

来年もより一層よいものを創って行きたいと思います。

最後になりましたが、御参加頂きました御利用者の皆様、御家族様、ありがとうございました、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

運動会行事担当 やえくら やすし
八重倉 泰

敬老会

9月17日 月曜日(敬老の日)に、毎年恒例となりました敬老会を2階にて行いました。今回の敬老会には100歳(紀寿)を迎えられる方が3人いらっしゃり、皆さんでお祝いさせて頂きました。長寿のお祝いの方には花束とカードを、利用者皆さまにはロンドンオリンピックにちなんで、写真入りのメダルをご用意させて頂きました。笑顔で受け取ってくださり、喜んで頂けたようでとても嬉しかったです。

恒例の職員による催し物は、ボランティアの吉田初美さんと看護職員の塩見のび子による三味線の演奏に合わせて、利用者様との合唱を行いました。

『炭鉱節』や『上を向いて歩こう』など、利用者様に知られている、懐かしい曲を選ばせて頂きました。みなさん大きな声で歌いながら手拍子をしてくださるなど、大変盛り上がりました。普段静かな利用者様が一緒に歌ってくださったり、踊って下さったり、三味線の音を聴いて懐かしまれたりと、普段の生活の中では拝見できない利用者様のお姿が伺えました。

敬老会終了後も「懐かしかった」「楽しかった」などお言葉を利用者様から頂け大変嬉しく思いました。

いろいろと準備に戸惑うこともありましたが、とても充実し利用者様・職員共に楽しい時間を過ごせました。

また来年の敬老会もよい物にしたいと思います。



今年100歳(紀寿)迎えられた利用者様

敬老会行事担当 やまだ 山田 みか 美香

ちょっとお出掛けしてきました。

10月19日 金曜日、東淀川区小松にある瑞松寺の報恩講にビハーラのご利用者様3人と一緒に参拝に出掛けました。報恩講が始まると、お経の本を手に「南無阿弥陀仏」と称えられたり、ご講師の方のお話をしっかりとお聴きにいられたり、終始とても集中される様子が伺えました。

お話をお聞きすると、幼い時から報恩講などの法座にお聴聞されていたということで、お経の本を見ずにお経を読まれる姿も見られました。

また、ビハーラでも月に1度開催される「法話会」にも参加されておられますが、今回のように外出し普段と違った環境の中で過ごされる事で、ご利用者の普段見られない様子や、新たな一面など発見する事が出来ました。今後もこのように少しの時間でも外出できる機会を作れるように計画を立て実現していきたいと思っております。



介護職員 あんようじ 安養寺 みさき 美咲



『お月見会』

『キレイな満月を見ながら、美味しいダンゴを食べさせてもらいたい』
そんな想いをもって、10月22日に『お月見会』を開催させて頂きました。
自分たちで作ったダンゴを自分たちで食べる月見ダンゴ作りです。

初めての試みでしたので、果たして上手くいくかどうか心配でしたが、そこは昔とった杵柄、手際良く皆さんダンゴを丸められ、今か今かとダンゴが蒸し上がるのを待たれていました。蒸し上がったダンゴは盛況で、当初余ると思われていたダンゴがあっという間にご利用者の胃袋へと納められました。

職員が手作りしてくれた満月にお供えさせて頂く事もでき、ご利用者からは『楽しかった』とのお言葉も頂きました。

普段、お外へ行く機会が少ないご利用者に少しでも季節を感じて頂ける取り組みを今後続けていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



介護主任

きたお 北尾 ひろしげ 寛樹

ご家族・御面会の 皆さまへのお願い

☆インフルエンザ

毎年、秋～冬にかけて猛威をふるうインフルエンザは予防接種を受ける事で感染を予防することが出来ると言われております。

入所者の皆さんの予防接種については、概ね10月中に実施させて頂きました。また、11月からは職員の予防接種も順次実施しております。

ご家族様の面会の折にも、風邪の症状や発熱・下痢・嘔吐の症状がある方に於かれましては、誠に申し訳ございませんが面会を控えて頂くようお願いいたします。

☆ノロウイルス（感染性胃腸炎）

1年を通して発生しているが、特に11月～3月に流行すると言われております。

感染後の潜伏期間は、2～3日。また、発症後は3～4日程度で改善すると言われております。ただし、発症後1週間程度はウイルスを排出し感染源となる恐れがあります。

ご家族様の面会の折にも、風邪の症状や発熱・下痢・嘔吐の症状がある方に加えて発症後1週間は、誠に申し訳ございませんが面会を控えて頂くようお願いいたします。

※ご面会の際には1階受付に設置しております、手指消毒器での消毒とマスク着用のご協力をいただけますようお願い致します。

今後の行事予定

★お餅つき

12月22日(土)に『餅つき大会』を開催致します。年内最後の行事となりますので、ご家族様も振るってご参加いただければと思っております。なお、詳細につきましては改めてお知らせさせていただきます。

～各行事担当・広報委員会～

ビハーラ職員紹介



奥西 円

(おくに まどか)

訪問介護員 2級

この度、ビハーラに配属となりました奥西 円と申します。

小学3年生の活発な長女と幼稚園児の頼り無い長男の母でもあります。宜しくお願い致します。

わが国は高齢社会であり、2013年度には総人口のうち、65歳以上の人口の占める割合が25%台になると予想されています。

介護職の人材が沢山求められる時代になり、ホームヘルパー二級課程を取得したばかりですが、社会に貢献できる一員になれた事に身が引き締まる思いです。

ビハーラニュース!!

10月18日 木曜日

東淀川区役所において、東淀川区と淡路介護老人福祉施設ビハーラの「福祉避難所」に関する協定書調印式が行われました。



「福祉避難所」とは、災害時において、高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児・病弱者等の避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする方々（その家族まで含めて差し支えないとされています）を対象に開設される避難所です。

東日本大震災において福島県で事前指定を受けていて、かつ、実際に開設し運用された福祉避難所は実際0箇所だったとのこと。

淡路介護老人福祉施設ビハーラでは今回の「福祉避難所」としての協定を締結するにあたり、今まで以上に地域における社会資源として、より地域に密着した社会福祉施設として活動していく必要性を感じております。

統括主任 おおにし よしひろ
大西 功浩

赤い羽根共同募金

今年も、10月1日～12月31日までの期間『赤い羽根の共同募金』に協力させていただきます。

昨年は、1,946円の御協力をお預かりしました。

今年も、1階受付台に募金箱を設置させていただきます。



はじめまして!
愛(あい)ちゃんと
希望(きぼう)くんです。

☆入所・ショートステイのご相談は随時、受付しております。

☆ご見学も随時可能です。

《事前にご連絡いただけますと担当者が、ご案内させていただきます。》

お問い合わせ; ☎06-6370-5501

担当者; おおにし ひきたに 大西・疋谷(介護支援専門員), かみや 神谷(生活相談員)

